

仙台市若林障害者福祉センター 広報誌

音声コード

音声コードは視覚障害のある方への情報提供ツールです。

NO. 36

★若林レインボーインフォメーション★

編集・発行：仙台市若林障害者福祉センター

若林レインボーインフォメーションとは・・・

当センターに入居している4法人（仙台市障害者福祉協会、つどいの家、共生福祉会、自閉症ピアリンクセンターここねっと）が協働して発行している広報誌です。この広報誌が地域の皆様と、当センターのかけ橋になって欲しい、そんな思いを込めて、センターの「今」をタイムリーにお伝えしていきたいと思ひます！

1

管理運営事業 サークル活動の場や研修室の無料貸出のご案内

社会福祉法人 仙台市障害者福祉協会

当センターでは、障害のある方々、及びその支援団体の活動を応援するため、センター内の一部のお部屋を無料で貸し出す貸館事業を行っており、新規の貸館利用希望を随時受け付けております。ご希望の方は、当センターにご連絡下さいませようお願いします。

- 貸館がご利用になれる方：障害のある方々、及びその関係者(支援団体、ボランティア等)
<注意事項>：・事前に貸館使用団体登録が必要であり、貸館利用における規則があります。
・営利活動には、ご利用になれません。

Table with 4 columns: Stage (階), Room (部屋), Lending Time (貸出時間), Current Usage (現在の主な使用状況). Rows include 3rd floor (研修室大, ボランティア室, 研修室小, 和室) and 1st floor (日常生活訓練室, 社会適応訓練室).

もくじ

- 1. サークル活動の場や研修室の無料貸出のご案内
2. 終了者の会とは・・・
3. ☆食欲の秋・芋煮会☆
4. 喫茶・軽食 せんしょう庵
5. 将来の夢～当事者の想い～
6. 「障害者週間イベント」を開催しました

音声コード

2
 自立訓練（機能訓練）事業
 終了者の会とは・・・

社会福祉法人
 仙台市障害者福祉協会

自立訓練（機能訓練）事業 終了者の会では、終了された皆様の生活の変化や移行先での様子など、現況を確認させていただき、必要に応じて、社会資源の情報提供を行う等、皆様の生活のフォローアップを行っております。また、終了者と現利用者の交流を通して有益な情報交換の場となっています。



終了後の生活で、何か困っている事がないか等、お話を聞かせていただいております。



～家族交流会の開催～
 日々の生活の中で、家族の立場から感じる事等について、お茶を飲みながら語り合います。必要に応じ、職員からもアドバイスを行っております。

終了者と現利用者との懇談会の開催



テーマを設け、それぞれに発表してもらいます。互いの頑張りに刺激を受けたり、色々な情報を知る機会にもなっています。

～参加者からの声～
 ・頑張っている話を聞いたので、自分も頑張ろうと思った。
 ・いろんな情報を知れて良かった。
 ・悩みを聞いてもらえて心が軽くなった。
 ・久しぶりに仲間に来て、楽しかった。
 また参加したい。
 等の感想がきかれました(^)

- ★自立訓練（機能訓練）事業は仙台市内にお住まいで、65歳未満の身体に障害があり、身体障害者手帳をお持ちの方に対して、地域でその人らしい生活がおくれるように、様々な訓練プログラムを提供しています。（最長利用期間：18ヶ月）
- ★本事業終了後も、6ヶ月を目安に必要なフォローアップを行っています。
- ★終了者の会を年1～2回開催しており、終了者の現況確認や情報提供を行っています。また現利用者との交流の場も設け有益な情報交換の場となっています。

3

せいかつかいごじぎょう せいかつくんれんじぎょう
生活介護事業・生活訓練事業

しょくよく あき いもにかい
☆食欲の秋：芋煮会☆

しゃかいふくしほうじん
社会福祉法人

つどいの家

音声コード

せんだいしわかばやししょうがいしゃふくし せいかつかいご きせつ きょうじ たいせつ せんたくかつどう
仙台市若林障害者福祉センターの生活介護では、季節の行事を大切にしています。創作活動・
イベント・外出活動など、様々な活動を通して利用者の皆様は四季を感じています。

がつ にち ど いもにかい おこな ごぜんちゅう かつどう ちょうり つく いもにじる
11月23日（土）は芋煮会を行いました。午前中の活動で調理をし、作った芋煮汁とおにぎりを
お昼に頂きました。調理活動で食欲の秋を感じた1日でした。楽しい活動をご紹介します。

～活動紹介～



いもにじる ざいりょう
【芋煮汁の材料です】



みじたく ととの
【身支度を整えています】



やさい き えがお あふ
【野菜を切って笑顔が溢れています】



【えのきをほぐしています】



やさい き じゅんび
【たくさんの野菜を切って準備】



にく こんさい いた はくさい とうにゅう
【肉と根菜を炒め、白菜を投入】



ちい つく しゅるい たの いも
【おにぎりは小さく作り、種類を楽しみました。芋



音声コード

4

就労継続支援（B型）事業

喫茶・軽食 せんしょう庵

社会福祉法人

仙台市障害者福祉協会

たの かい い お楽しみ会に行ってきました！！

まいとしあき 毎年秋にはお楽しみ会があり、今年（ことし）は八木山（やぎやま）コース、塩釜（しおがま）コース、女川（おながわ）コースに分かれ、どこに行こうか何を食いたいかなんか悩みなさん悩みなさんながらコース選びをしました。

どのコースもお天気（てんき）に恵まれ、美味しいもの（おいしい）食べたり、好きな動物（どうぶつ）を見たり、普段（ふだん）いけない所（ところ）始めていく所（ところ）と色々な発見（いろいろ はっけん）ができたようです。普段（ふだん）会えないメンバー（あ）との交流（こうりゅう）も出来て皆（みな）さん大満足（だいまんぞく）でした！！



きっさぎょうむ ちょうり 喫茶業務って調理（ちょうり）だけじゃないんです！！

てんぽ そうじ 店舗の掃除



きせつ あ ほっ ぶつ く 季節に合わせたPOP作り



かね けいさん お金の計算



もくひょう む くんれんちゅう それぞれの目標に向かって訓練中



せんしょう庵（あん）では、就労（しゅうらう）を希望（きぼう）されている方（かた）の見学（けんがく）を随時（ずいじょう）受け付けていますので、お気軽（きがる）にご相談（ごそうだん）下さい。

えいぎょうじかん 営業時間

10:00～16:00（ラストオーダー15:30）

ていきゅうび 定休日

にちようび げつようび しゅくじつ よくじつ 日曜日、月曜日、祝日の翌日

ねんまつねんし ねんまつねんし がつ にち がつ にち 年末年始（12月28日～1月4日）

※イベント等（など）により貸切（かしきり）を行う（おこな）場合があります（ばあい）。

5	じへいしょうじしやちいきせいかつしえんじぎょう せんだいしじへいしょうぞうだん 自閉症児者地域生活支援事業 仙台市自閉症相談センター しょうらい ゆめ とうじしや おも 将来の夢～当事者の想い～	ほうじん NPO法人 じへいしょう 自閉症ピアリンクセンター ここねっと	音声コード
---	--	--	-------

※この記事は、発達障害当事者の方が、ご自身の経験や想いを振り返り、作成したものです。

発達障害の診断を受けるまで、私には長い引きこもりの時期があった。母以外との人間関係がない状態である。仕事もせず、四六時中顔を突き合わせているのでお互いへの不満をぶつけ合い深刻な喧嘩や衝突に発展することもあった。当時の私は、被害者意識に囚われており自分のことだけで手一杯だった。母のことを思いやる気持ちなどなく、親孝行には到底考えが及ばなかった。

その後診断をきっかけに支援を受け、プログラムの中で引きこもり時期を振り返り、向き合う機会を得た。ここには家族関係の変化を見つめ、捉え直す課題も含まれており、未来に向けた関係構築について考えることができた。母は必死だったのだ。自分を責め反省しもがいていたのだ。このことを悟った私はおそまきながら親孝行を思うようになった。

見せかけや照れなどみじんもなく、将来の夢として絵画が好きな母のために全国有名美術館巡りを構想している。

6	インフォメーション しょうがいしやしゅうかん かいさい 「障害者週間イベント」を開催しました	しゃかいふくしほうじん 社会福祉法人 せんだいしょうがいしやふくしきょうかい 仙台市障害者福祉協会
---	--	--

昨年12月7日障害者週間イベントとしてロビーコンサートなどを開催しました。

ロビーコンサートは、利用者様をはじめ、近隣住民の方、その他市民の方々が来場し、「サインまつもと&しの笛あんぼ」の皆さんによるミニコンサートが行われました。

しの笛の演奏に合わせて手話と身体を使ったパフォーマンスを楽しみました。観客の皆さんも一緒に「赤鼻のトナカイ」を手話を使って歌い、楽しく和やかなひとときを過ごしました。

音声コード



「サインまつもと&しの笛あんぽ」の皆さん



ロビーコンサートの様子

もうひとつのイベントは、「サウンドテーブルテニス体験教室」を行いました。

サウンドテーブルテニスは、視覚障害者向けの競技で、金属球が中に入ったピンポン玉を使用し、音を頼りにして行います。講師の先生からルール等を教えていただき、試合のデモンストレーションを見せていただきましたが、ラリーの速さにみんな驚いていました。

参加者の皆さんからは、楽しく体を動かすことができ、定期的にも実施してもらいたい等の声もありました。今後も、色々な障害者スポーツ教室を開催して参りたいと思います。



ルールの説明



体験風景

「障害者週間イベント」にご来場いただいた皆様、ありがとうございました！

音声コード

お問い合わせ先 仙台市若林障害者福祉センター

〒984-0824 仙台市若林区遠見塚東8番1号

TEL: 022-294-0450 FAX: 022-285-2430

Eメール: office-wa@shinsyou-sendai.or.jp